

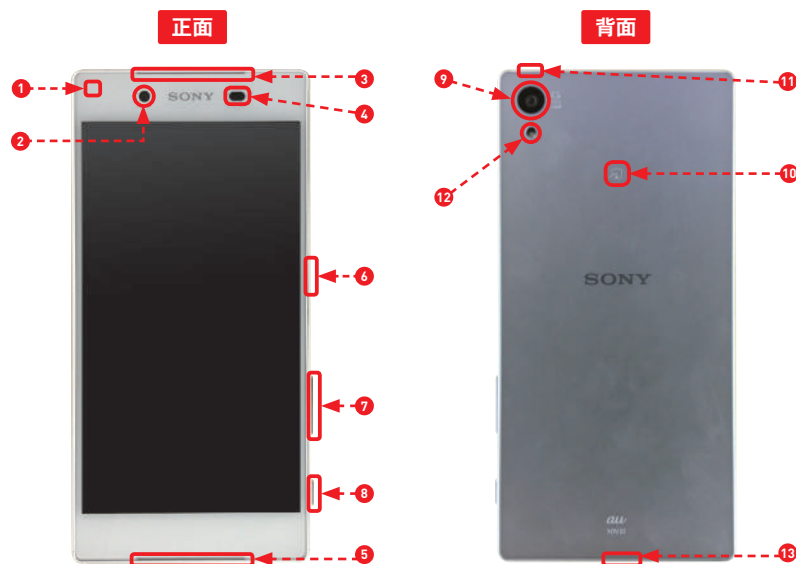
# Section 01

## Xperia Z5 SOV32 について

Xperia Z5 SOV32は、auから発売されたソニーモバイルコミュニケーションズ製のスマートフォンです。Googleが提供するスマートフォン向けOS「Android」を搭載しています。



### SOV32の各部名称を覚える

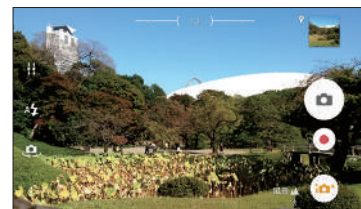


1 通知LED	8 カメラキー
2 フロントカメラ	9 カメラレンズ
3 受話口/スピーカー	10 〻マーク
4 近接/照度センサー	11 ヘッドセット接続端子
5 送話口(マイク)/スピーカー	12 フラッシュ/フライトライト
6 電源キー/画面ロックキー/指紋センサー	13 microUSB接続端子
7 音量キー/ズームキー	

### SOV32の特徴

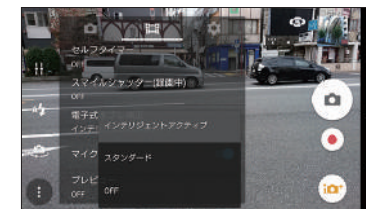
Xperia Z5 SOV32は、音声圧縮技術に対応した、Androidスマートフォンです。従来の携帯電話のように、通話やメール、インターネットなどを利用できるだけでなく、auやGoogleが提供する各種サービスとの強力な連携機能を備えています。なお、本書では同端末をSOV32と商品名で表記します。

#### ●ほかに類を見ない高性能カメラ



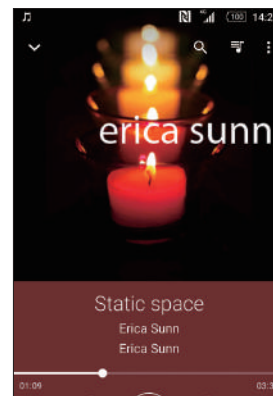
メインカメラの画素数は、約2300万画素にアップしたほか、オートフォーカスはスマートフォンで最速となる0.03秒となりました。

#### ●動画手ぶれ補正機能を搭載



手ぶれ補正機能の「SteadyShot」が搭載されているので、動きの激しい場面でも、しっかり安定した動画撮影ができます。

#### ●高音質のハイレゾ音源



SOV32では、CDよりもさらに高音質なハイレゾ音源を再生することが可能です。さらにノイズキャンセリング機能を利用できます。

#### ●美しいディスプレイを搭載

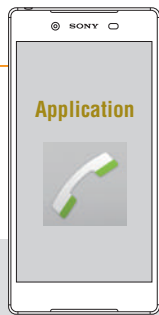


ソニー独自のトリルミナスを搭載した1,080×1,920ピクセルの約5.2インチ高解像度フルHDディスプレイは、より広い領域の色を表現できます。

# Section 12

## 電話をかける・受ける

電話操作は発信も着信も非常にシンプルです。発信時はホーム画面のアイコンからかんたんに電話を発信でき、着信時はドラッグ操作で通話を開始できます。

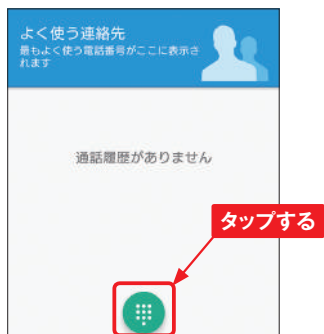


### 電話をかける

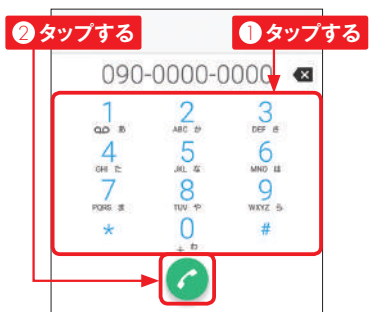
1 ホーム画面で「電話」をタップします。



2 「電話」アプリが起動し、「最近の通話履歴」が表示されます。「最近の通話履歴」アイコンをタップします。



3 ダイヤルキーをタップして電話番号を入力して、「発信」をタップすると、電話が発信されます。



4 相手が応答すると通話が始められます。「通話終了」アイコンをタップすると、通話が終了します。



### 電話を受ける

1 電話がかかってくると、着信画面が表示されるので、「応答」を右方向にドラッグして電話に応答します（スリープ状態の場合）。



2 相手との通話が始められます。通話中にアイコンをタップすると、ダイヤルパッドなどの機能を利用できます。



3 「通話終了」アイコンをタップすると、通話が終了します。



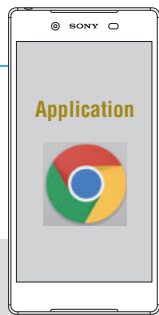
### MEMO スマート着信操作

SOV32では、特定のジェスチャーを行うことで、電話に応答したり、拒否したりできる「スマート着信操作」が利用可能です。アプリ画面で「設定」→「通話設定」をタップしたあと、「スマート着信操作」をタップしてONに切り替えます。そのあと、電話の着信時に下記のようなジェスチャーで操作できます。

耳元に近づける	電話に応答する
振る	電話を拒否する
下向きにする	着信音を消す

# Webページを閲覧する

SOV32には「Chrome」が標準搭載されており、パソコンなどと同様にWebページを閲覧できます。なお、公式のケータイサイト閲覧には対応していないので注意が必要です。



## 「Chrome」を起動してWebページを表示する

- ① ホーム画面で<Chrome>をタップします。初回起動時はアカウントの確認画面が表示されるので<同意して続行>→<完了>の順にタップします。



- ② 「Chrome」が起動して、標準ではauスマートパスのWebページが表示されます。画面上部には「アドレスバー」が配置されています。「アドレスバー」が見えないときは、画面を下方向にフリックすると表示されます。



- ③ 「アドレスバー」をタップし、URL（ここではヤフーのURL）を入力して、<実行>をタップします。



- ④ 指定したURLのWebページが表示されます。



## Webページを移動する

- ① Webページの閲覧中に、リンク先のページに移動したい場合、ページ内のリンクをタップします。



- ② ページが移動します。⏪をタップすると、タップした回数分だけページが戻ります。「アドレスバー」を表示し、⋮をタップします。



- ③ メニューの→をタップすると、前のページに進みます。



- ④ 手順②の方法で⋮をタップし、メニューの⏪をタップすると、表示ページが更新されます。

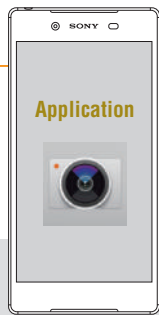


### MEMO PCサイトの表示

スマートフォンの表示に対応したWebページに、「Chrome」でアクセスすると、モバイル版のWebページが表示されます。パソコンで閲覧する際のPC版サイトをあえて表示させたい場合は、手順③の画面で<PC版サイトを見る>をタップしてチェックを付けることで、表示を切り替えられます。もとに戻すには、再度、<PC版サイトを見る>をタップしてチェックを外します。

# 写真や動画を撮影する

SOV32には高解像度・高感度の最新式カメラが搭載されています。高速連写撮影、各種のエフェクト、ベストなシーンをスローモーションにできる「タイムシフトビデオ」など、さまざまな機能に対応しています。



## 「カメラ」の初期設定を行う

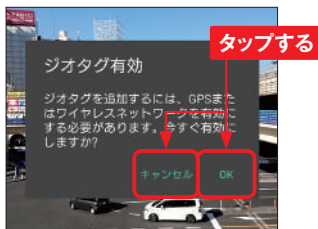
- 1 ホーム画面で「カメラ」をタップします。



- 2 [撮影場所を記録しますか?] 画面が表示されたら、「許可しない」または「許可する」をタップします。



- 3 [ジオタグ有効] 画面が表示されたら、「OK」または「キャンセル」をタップします。「OK」をタップしたとき、設定画面が表示された場合は、P.106を参考に設定します。

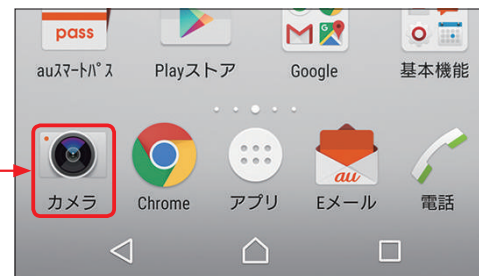


### MEMO ジオタグの有効／無効

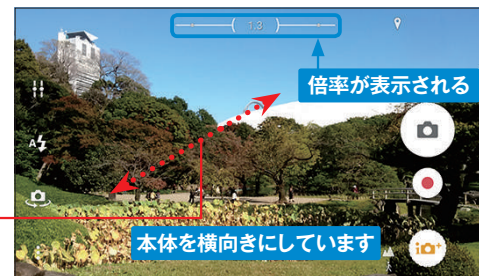
手順②～③で「許可する」→「OK」をタップすると、撮影した写真に自動的に撮影場所の情報（ジオタグ）が記録されます。自宅や職場など、位置を知られたくない場所で撮影する場合は、オフにしましょう。ジオタグのオン／オフは、P.150MEMOの手順③の画面で「ジオタグ」をタップすると変更できます。

## 「カメラ」で写真を撮る

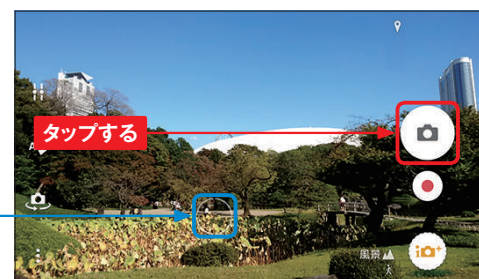
- 1 ホーム画面で「カメラ」をタップします。



- 2 ピンチイン／ピンチアウトすると、ズームアウト／ズームインできます。上部中央に倍率が表示されます。



- 3 をタップすると、写真を撮影します。ピントを合わせたい場所がある場合は、画面をタップするとすぐにピントが合います。



- 4 撮影が終わると、画面右上には撮影した写真のサムネイルが表示されます。撮影を終了するには、 (横向きの場合は画面右下、縦向きの場合は画面左下) をタップします。

